

# 鍛錬坂



奈留高校  
学校だより  
第 102号

## 啐啄同時

校長 下釜祐保



11月22日(土)、新上五島町有川にある鯨賓館ミュージアム・ホールにて、五島地区高等学校PTA研修会が開催された。松竹健次PTA会長が、本校のPTA活動を発表された。年間を通じて先頭に立ち、精力的に各行事に取り組んでこられた実績が力強さとなり、説得力に満ちた、熱い思いの伝わる発表であった。会場は拍手喝采。隣の席に座っておられた校長先生が直後に漏らした言葉、「奈留高は素晴らしい学校ですね」が今も耳から離れない。

発表を拝聴し、PTA活動が本校の教育活動の一部を担っていただいていることを改めて痛感し、会員・保護者の皆さまに日ごろのご恩を感謝したい。

「啐啄同時(そったくどうじ)」という言葉がある。禅の言葉らしい。雛鳥が生まれようと卵の殻を内側からつつくことを「啐(そつ)」といい、ちょうどその時、親鳥が外から殻をつつくことを「啄(たく)」という。その両方が機(タイミング)を得て、両者相応じる得難い好機のことを「啐啄同時」という。

まさに、本校生の成長と本校PTA活動が「啐啄」の関係であることを思った次第である。雛鳥と親鳥の関係は人間社会でも同様、子育てのコツは「啐啄同時」以外の何ものでもない。生徒と教員、学校とPTAの関係もまた同じであることを確認し、感謝の秋の日となった。

## 1学年より

今年もいよいよ残り1ヶ月。1年生の皆さんにとってどんな1年であったでしょうか?高校に入学し、勉強と部活動の両立を目標に掲げた人は多かったはずですが、実践できているでしょうか!?「忙しい」「時間がない」などの弱音を吐いている人はいませんか?先日、研修会に参加してきたときの話です。講師の先生がこう仰っていました。「本当に忙しい人ほど、忙しいとは言わない。暇な人ほど忙しいと言う。」と。また、「大切な仕事は忙しい人に頼みなさい。」とも仰っていました。さて、野球部もバドミントン部も新人戦が終わった今、来たる春の大会に向けて更なる努力を期待したい。「忙しい」と言う暇も無いほど、練習に打ち込み、勉強に励んでもらいたいものです。そして、周りから信頼される人へ成長していこうではないか。光陰矢の如し。頑張れ!頑張れ!頑張れ!!!

## 2学年より

先日の奈留実践において、インターンシップの報告と学部研究の成果を発表してもらいました。そこで「コミュニケーション能力」というキーワードが数名の人から出てきました。コミュニケーションと聞くと、話題が豊富であるとか、人と話すことが得意、というイメージが先行しがちですが、私は「相手が意図することを汲み取り、それに対して応えること」だと考えます。では、コミュニケーション能力を高めるために、皆さんはどんなことをしていますか?ホームルームでも言いましたが、皆さんができることはたくさんあるのです。なぜなら、学校生活そのものがコミュニケーションの場であるからです。でも、それに気づかずに、他人のアドバイスに素直に従い、同じことを言われないように努力する気持ちがなければいつまでたってもコミュニケーション能力なんて身につけません。周囲の人のアドバイスを聞いて、即実践する、そういう素直さを大事にして、コミュニケーション能力を磨きましょう。日々前進!

## 3学年より

11月に入り、徐々に寒さが厳しくなってきました。4年制大学進学希望者も入学試験が開始され季節の変化とともにいよいよ受験シーズン本番となりました。センター試験まで、残り50日を切り、肉体的にも精神的にも一番きつい時期を迎えているのではないのでしょうか。この辛い時期に自分自身と正面から向き合い、自分が越えるべき壁の高さをしっかりと認識し、挑戦していくことで、自分の夢の実現に近づくことができます。また、周りの雰囲気作りも大切です。進路決定者も、ボランティア活動や資格取得に向け努力を重ねることで、全員が最後まで頑張るという意識を3年生一人一人が持って欲しいと思います。

定期考査は今回を含めてあと2回です。高校生活の残り時間も少なくなってきましたが、全員で最高の卒業式を迎えられるよう頑張っていきましょう。

## 12月の行事予定

- 1日(月) 期末考査三日目
- 2日(火) 期末考査四日目
- 3日(水) 保健講話
- 5日(金) 人生の達人セミナー
- 6日(土) 3年センタープレ②  
奈留産品祭
- 7日(日) 3年センタープレ②
- 11日(木) 人権同和教育
- 13日(土) 3年センタープレ③(五島高校)
- 14日(日) 3年センタープレ③(五島高校)



- 20日(土) 1・2年県一斉模試  
3年センタープレ④(五島高校)
- 21日(日) 3年センタープレ④(五島高校)
- 24日(水) 終業式  
1・2年三者面談(~26日)
- 25日(木) 冬期補習(前期)開始
- 26日(金) 冬期補習(前期)終了
- 27日(土) 3年センタープレ⑤
- 28日(日) 3年センタープレ⑥



# 交通講話

11月12日、本校体育館にて交通講話を実施しました。講師には、五島警察署より永石倫三交通課係長を招き、講話やDVD鑑賞を通して自転車の危険性、自転車に乗るときのマナーなどについてお話をいただきました。本校生徒も普段自転車を使う機会が多いので、自分が事故に巻き込まれないために、そして事故を起こさないために、話に真剣に耳を傾けていました。



# 長崎県総合文化祭

11月11日諫早文化会館で開催された長崎県高等学校総合文化祭に生徒会執行部の2名が奈留高校代として参加しました。

受付の仕事を通して、臨機応変に対応する大切さ、生徒会サミットでは自分から発言することの大切さについて考え直すことが出来ました。奈留高校の生徒としか一緒に過ごしたことが無かったので、総文祭で他校の人とふれあえたことは私にとって強い刺激になりました。ここで学べたことを奈留高のみんなに伝えていきたいです。 1年 矢口奈々

加盟校紹介に奈留高校代表として出演した後、吹奏楽や合唱、演劇などたくさんの演目を見ました。自分と同じ高校生があんなに頑張っているのに、今私は何をどれだけ頑張っているだろうかなどと考えてしまいました。でも、負けてはいられないので、1つ1つのことを熱心に取り組んでいきたいと思いました。今回参加して、自分の学校での生活や気持ちなどを見直すことができたり、来年の文化祭に役立つことを学べて良かったです。 2年 京くるみ



# 学力向上推進事業に係る講演&ガイダンス報告



10月31日(金)岡山中学校・高等学校の鷹家秀史先生、京都市立堀川高等学校の森口安紀先生をお招きし、学習法改善のための講演をしていただきました。まず、**【勉強の大切さ】**について話され、「受験勉強が全てではなく、今後の人生において、必ず役に立つ。勉強した人は、様々な困難にぶつかったとき、解決していこうとする力が身についている。」と仰り、生徒の心に響いたようです。次に授業を受ける際のアドバイスや、英語の学習法、センター試験に向けての激励などを頂きました。中でも、家庭学習の習慣づけのアドバイスとして、**【帰宅したら制服のまま 今日やるべき課題を1つやる】**というものは生徒の皆さんに深く印象に残ったようでした。



11月7日(金)ベネッセコーポレーション大竹裕貴様より進路環境に関する話に加えて、受験に向けての現在の生活・学習スタイルの改善について、体験談を交えながら講演を頂きました。学習スタイルとしては**【苦手科目を徹底して無くしていく】**ことが大切であると話され、そのための一番の近道は**【普段の授業を大切に】**というものでした。生徒たちは日々の授業

の**【予習・授業・復習のサイクル】**が何よりも重要であると改めて感じていたようでした。また、**【目標を高く設定すること】**についても話されました。

今回の2つの講演後、生徒たちが学習に対して積極的に取り組んでいる様子が見受けられ、生徒たちにとって非常に有意義なものとなったようです。

# 中高合同マラソン大会報告

11月5日(水)に第39回マラソン大会を実施しました。今年は、中高合同で行いました。旧奈留小学校をスタートとゴールにして、中学生は男子4.7km、女子3km。高校生は男子8km、女子4.5kmに設定を奈留島の中心部を走りました。大会当日は、地域の皆様には通行にご迷惑をおかけしました。しかし、沿道から多くの声援をいただき、生徒達も気持ちよく走ることが出来ました。ありがとうございました。また、保護者の皆様には、うどんの炊き出しから交通整理までご協力いただきありがとうございました。

	高校の部		中学の部	
	男子	女子	男子	女子
第1位	岩本 拓也	葛島湖々呂	葛島 志苑	城田 優希
第2位	大小瀬詠太	古木 瞳	松下 誠也	葛島 奈保
第3位	城山 大輔	松本友香梨	夏井 空翔	葛島 加奈

フィギュアスケートGPシリーズ、直前練習での負傷も強行出場した羽生結弦選手について。賞賛の裏で、危険性や大会運営上の問題を指摘する声も多いが、私はというと、ただひたすら魂を揺さぶられた。で、考えた。自分ならどうしただろう?と▲王者のプライド?日の丸を背負っているから?真相は想像の域を出ないが、彼の決断に悲壮さは一切感じない。寧ろ、あれほどまでに一心不乱になれるものがあるという喜びを、氷上いっぱい謳歌しているように見える。迷わない、見失わない。揺るぎない信念を持つということはこんなにも人を生かすものなのか▲先ほどの自問の答え。「多分強行するんじゃないかな〜」…と、いうのも、奈留に来て5年、近頃私はあまり感わないから。奈留っ子の夢が私の夢と定まったからには、ちょっとやそっとの事では心はぶれない。羽生選手にも負けない(!?)信念を、私は握みかけているのかもしれないが、そうだとしたら、それは間違いなくみんなのお陰。この感謝の気持ちと喜びは、教壇で思いっきり謳歌してお返ししたいと思う。



奈留高職員  
ペン声人語  
濱砂 菜美子先生

# バドミントン部新人戦結果

## 【団体戦】

1回戦 対九州文化学園 2 - 3 ●

## 【個人戦】

(ダブルス) 橋口・古木ペア

1回戦 対九州文化学園 2 - 0 ○

2回戦 対諫早商業高校 0 - 2 ●

(シングルス) 橋口

1回戦 対佐世保商業高校 2 - 0 ○

2回戦 対諫早商業高校 0 - 2 ●



11月15・16日に佐世保市体育文化館で行われた県新人戦にバドミントン部5名が出場しました。結果は左に示す通りです。改めて勝負に勝つことの難しさを痛感しました。しかし、目標である団体戦2勝は、手の届く範囲にあることも再確認できました。皆さんの応援を力に変え、次こそは団体2勝を!!